スクエアルーフラック JC74用 取扱説明書

このたびは、シーエルリンク製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

製品を正しく安全にご使用いただくために、あらかじめ本書をよくお読みのうえ、内容をご理解ください。

商品内容

番号	名　称	略　図	数　量
①	フロントパネル	-	1
②	右サイドパネル	-	1
③	左サイドパネル	-	1
④	リアパネル	-	1
⑤	センターバー	-	10
⑥	M8x20 六角穴付きボルト	-	67
⑦	六角穴付きボルトキャップ	-	18
⑧	M8ナット	-	35
⑨	M8平ワッシャー	-	109
⑩	M8スプリングワッシャー	-	17
⑪	M8x25 六角ボルト	-	17
⑫	六角ボルトキャップ	-	12
⑬	フロントランプステー		4

番号	名　称	略　図	数　量
⑭	リアランプステー		2
⑮	固定用ブラケットA		6
⑯	固定用ブラケットB		6
⑰	補強プレートA		4
⑱	補強プレートB		2
⑲	風切り音低減プレートセット	-	1

※ボルト、ナット、ワッシャーの各5個は予備となります。
補修用保護パッドは脱着等でパッドが破損した場合ご使用ください。

適合型式

SUZUKI ジムニー ノマド JC74

取り付け動画

※JB64 / JB74用の取り付け動画になります。
部品点数は異なりますが、作業内容は同じです。

⚠ 取り付け前の注意事項

●本製品の組み立てを開始する前に、必ず構成部品の数量を確認してから取り付けてください。

⚠取り付け上の注意事項

●取り付け要領では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたい事項を次のマークで指示しています。

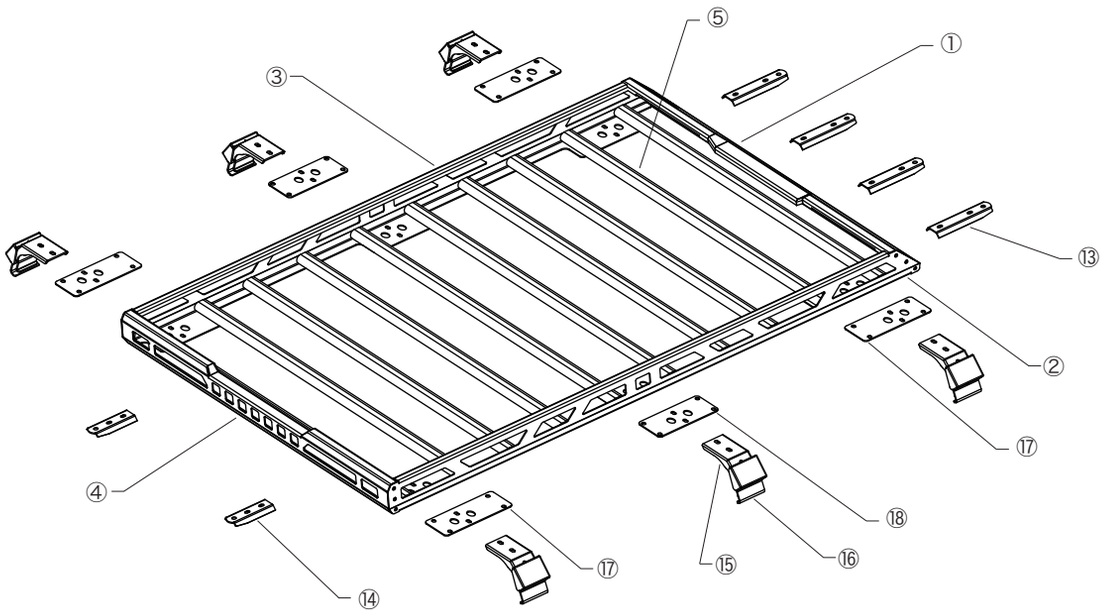
⚠注意 ・・・守らないと事故やケガ、車両を損傷するおそれがある事項を記載しています。

POINT ・・・作業をスムーズに進めるために、事前に知っておいていただきたい事項を記載しています。

●作業前に本書をよくお読みください。

●作業時には必ず傷防止の処置を講じ、車両や部品に傷を付けないよう十分注意して作業を行ってください。

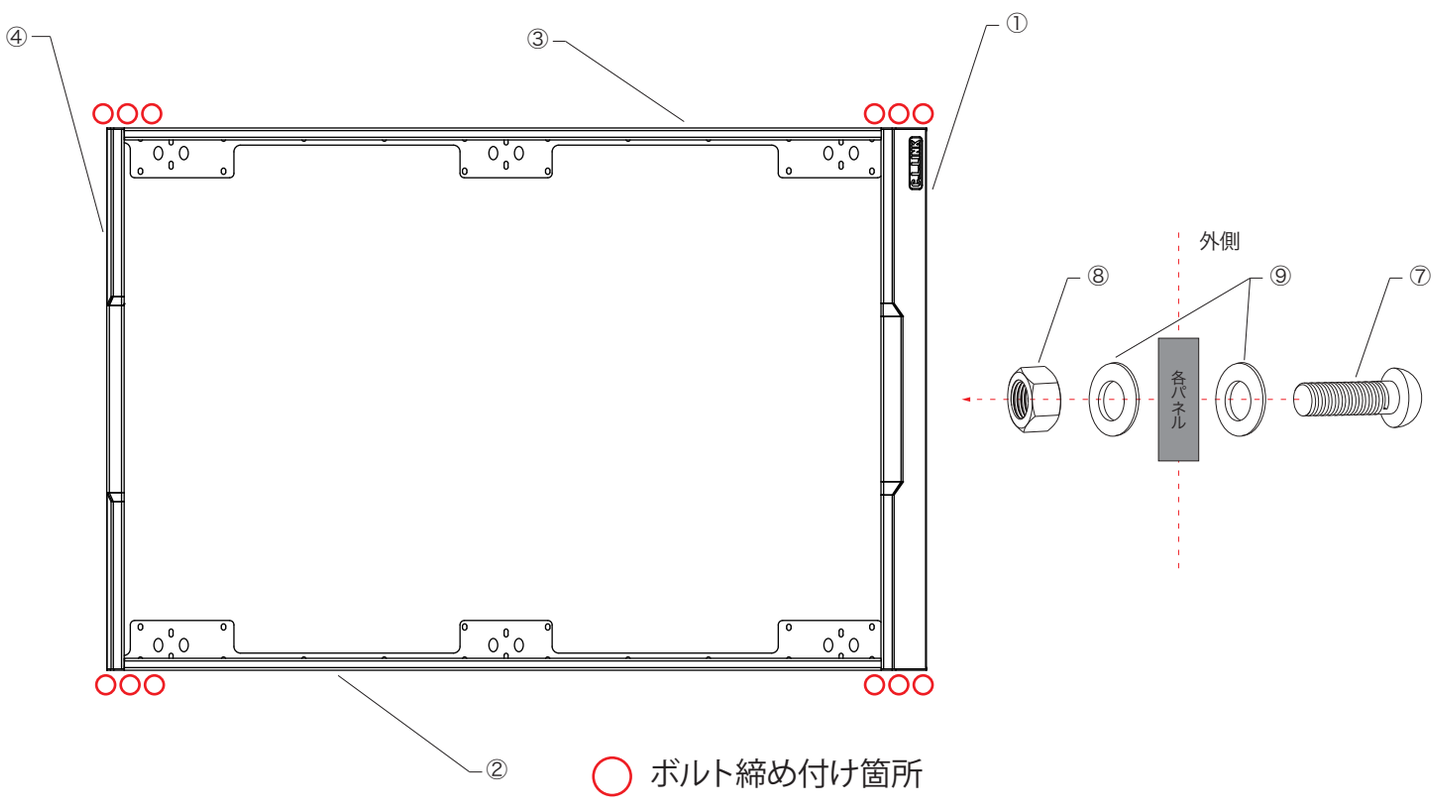
組み立て構成図



取付要領

1 パネルの組み立て

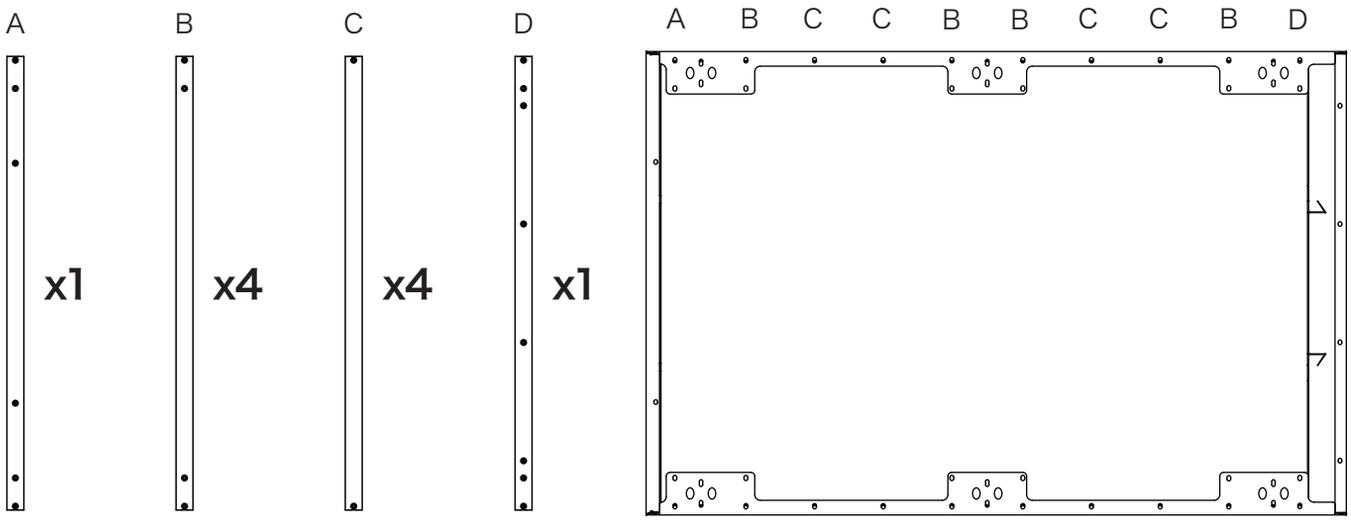
❶フロントパネル、サイドパネル左右、リアパネルの本体パーツをM8x20六角穴付きボルト→平ワッシャー→各パネル→平ワッシャー→ナットの順で仮締めします。ボルト類は仮締めとしてください。



2 センターバーの組み立て

❶センターバーの取り付け位置を確認します。

POINT **センターバーはボルト穴位置違い４種類、合計８本となります。**
下記のイラストを参考に取り付け位置を確認してください。



❷本体とセンターバーをM8x20六角穴付きボルトと平ワッシャーを使用し固定します。
このとき、本体の最下部に補強プレートをあてがい、同時に固定してください。
ボルト類は仮締めとし、後で本締めします。

POINT **補強プレートには２つの種類と裏表があります。サイドプレートの穴位置と合う箇所に固定してください。**

A 風切り音低減プレートの取り付け（任意）

❶風切り音低減プレートを付属のボルト類を使用して取り付けます。

POINT **スクエアルーフラック用 風切り音低減プレート 取扱説明書をご覧ください。**

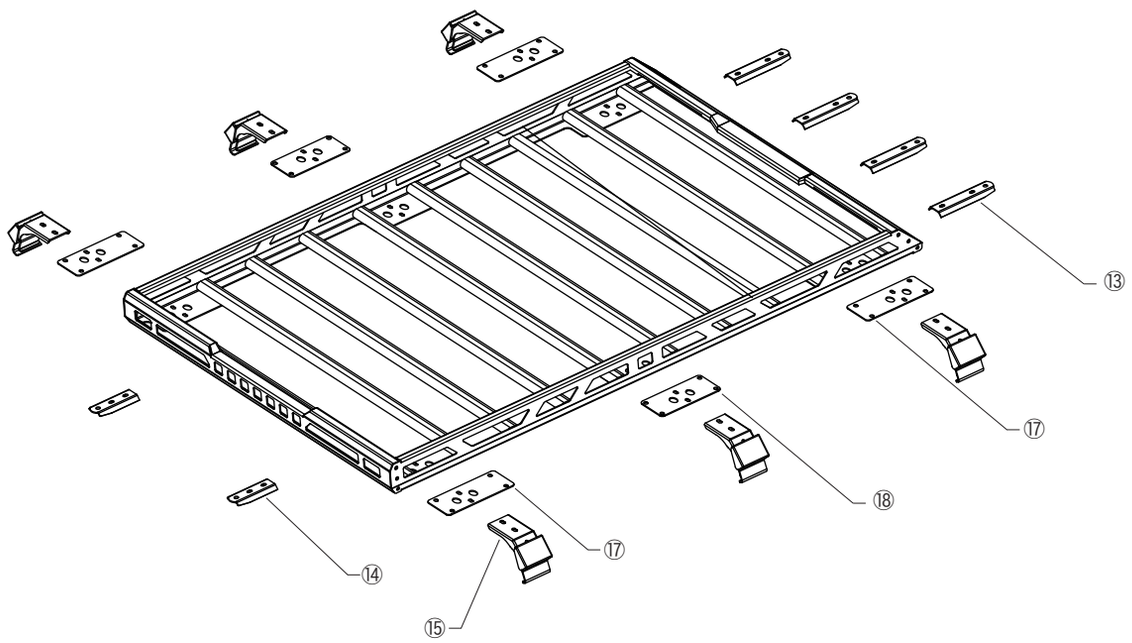
⚠ 注意 **フロント側のランプステーと併用はできません。**

メモ

3 固定用ブラケットAの取り付け

❶M8x25六角ボルト→平ワッシャー→本体→補強プレート→固定用ブラケットA→平ワッシャー→スプリングワッシャー→ナットの順で仮締めします。

POINT 補強プレートはA・Bの2種類があります。下記のイラストを参考に、取り付け位置を確認してください。



4 各ボルト本締め

❶固定用ブラケットA以外のボルトを本締めします。

5 車体への取り付け

❶固定用ブラケットAの位置を微調整しながら、ルーフラックを車両ルーフのレインガーターに乗せます。

⚠注意 純正2トーンカラーの一部車両は、固定用ブラケットAと重なる部分の純正レインガーターモールをカットする必要があります。

⚠注意 製品の落下による事故や車両の損傷を防ぐため、必ず2人以上で作業してください。

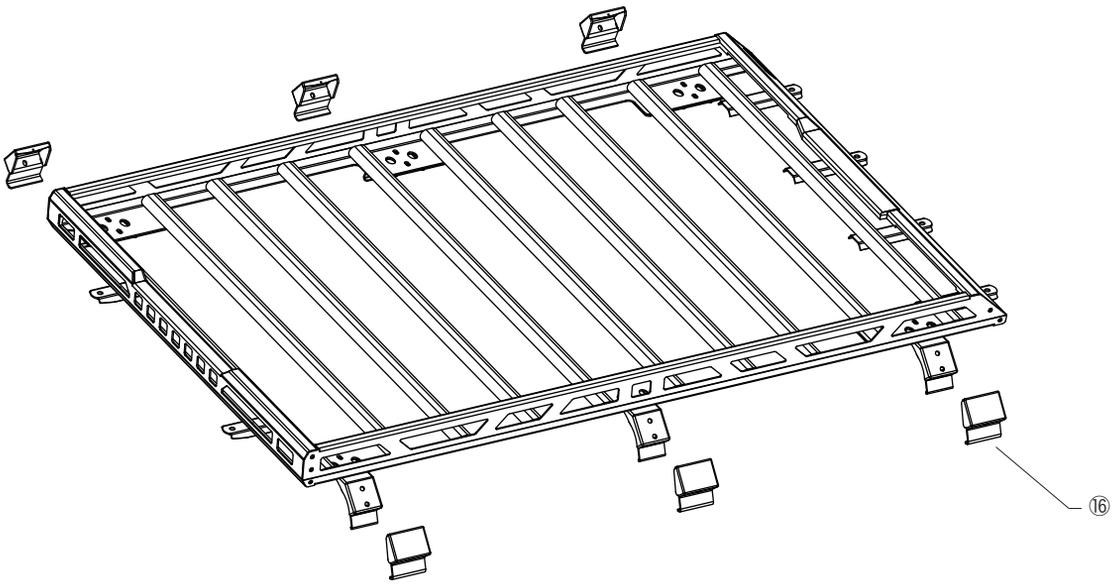
❷純正レインガーターに固定用ブラケットAがしっかりと密着する位置にくるよう、全体のバランスを調整します。

POINT 車体とルーフラック左右位置にも注意してバランスを調整してください。

❸固定用ブラケットBをM8x20六角穴付きボルト、平ワッシャーを使用して固定用ブラケットAにへ仮締めします。

❹固定用ブラケットA→固定用ブラケットBの順番でボルト類を本締めします。

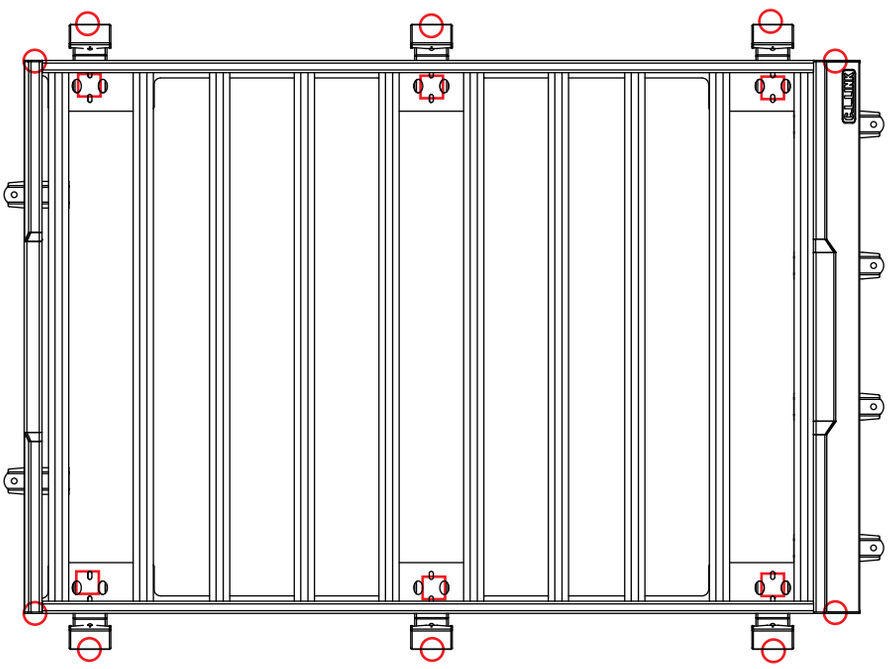
⚠注意 固定用ブラケットBのボルトの締め付けトルクに注意してください。トルクが強すぎると、純正レインガーターの変形を、トルク不足はドアとの干渉やルーフラックの脱落など、トラブルの原因となります。



6 最終チェック

❶ルーフラックがしっかりと車両に固定されていること、ドア開閉時にドアとの干渉がないことを確認します。

❷下図の箇所にボルトキャップを装着して作業完了です。



□ 六角ボルトキャップ

○ 六角穴ボルトキャップ

⚠使用上の注意

本製品を安全にご使用いただくために、必ずこの注意事項をお読みいただき、記載された内容に従って正しくご使用ください。
あわせて、別冊の「製品取扱い注意事項」も必ずご確認ください。
なお、本製品を他のお客様に譲渡される場合は、本書も必ず添付してお渡しください。

●走行前および走行後には、必ず全てのボルト類の緩みやガタつきを点検し、必要に応じて増し締めしてください。
緩みやガタつきがある状態で走行すると、ルーフラックの脱落や事故の原因となります。
●ルーフラック装着時および積載時は車高が高くなります。法定速度以下で安全運転を行い、急ハンドル・急発進・急ブレーキは避けてください。また、屋根付き駐車場・トンネル・高架・木の枝など高さ制限のある場所では十分に注意してください。
●走行前には、製品にクラックや破損がないことを必ず確認してください。破損がある場合は使用を中止してください。
そのまま使用すると積載物の落下など重大事故につながるおそれがあります。
●落下物は落とし主の責任となります。運行前に必ず積載物が確実に固定され、安全に運行できる状態であることを確認してください。固定が不十分な場合、積載物が落下して後続車や歩行者を事故に巻き込むおそれがあります。
●積載物は高く積み上げたり、片寄らせたり、斜めに積載しないでください。誤った積載方法は積載物の落下を招き、事故の原因となります。
●悪天候（強風・豪雨・降雪など）や悪路走行時は、積載物の固定状態をより頻繁に確認してください。
●ルーフラックの長さ・幅を超える積載はできません。
●長時間車両から離れる場合は、必ず荷物を降ろしてください。
●製品を装着したまま洗車機を使用しないでください。車両や洗車機の故障・破損の原因となります。
洗車機を使用する際は、ルーフラックを取り外してください。
●車両ルーフの耐荷重を超える荷物は積載しないでください。必ず各取扱説明書をご確認ください。
車両ルーフやレインガーターの変形などについては保証いたしかねます。
●動物、可燃性・爆発性物質、その他の危険物はルーフラックに載せないでください。
●本製品の改造は行わないでください。また、他社製パーツとのマッチングは考慮していません。
●製品使用中に衝突や強い衝撃を受けた場合、本体や取り付け部に変形・破損・故障が生じることがあります。直ちに使用を中止し、取り付け店舗にて点検を受けてください。
●不具合が発生した場合は、お買い上げの販売店または取り付け店舗へ至急ご連絡ください。
●製品および車両の取付部は、本来の使用目的以外の使用を想定していません。製品に無理な負荷をかける行為（例：製品に手足を乗せる、物を掛ける、上に人が乗るなど荷重をかける）は、事故や破損の原因となります。製品の使用目的以外の使用は絶対に行わないでください。

ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。
Mail: info@cl-link.com
HP: https://www.cl-link.com/

発売元
シーエルリンク株式会社
〒739-0033　広島県東広島市西条町馬木564-1

C.L.LINK
CUSTOM PARTS